

# 中部防災ニュース

平成25年8月号

発行：中部危機管理局  
藤枝市瀬戸新屋 362-1  
電話：054-644-9104  
ファクス：054-644-9108  
chubuou@pref.shizuoka.lg.jp

全国的に不安定な天候が続いています。局地的豪雨、川の増水、突然の落雷。最近の天気は本当に予測不能で困ってしまいますね。天候の変化に注意しながら、元気に夏を乗り切っていきましょう。

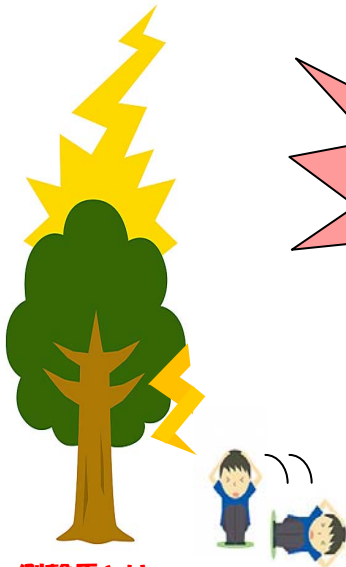
## 落雷に注意！

只今夏真っ盛り!!落雷発生のシーズンです！

雷は、近くに高いものがあると、これを通して落ちる傾向があります。開けた場所や、高い所などでは、雷にうたれやすくなるので、できるだけ早く安全な空間に避難しましょう！

建物内や自動車へ避難！

木や電柱から4m以上離れる！

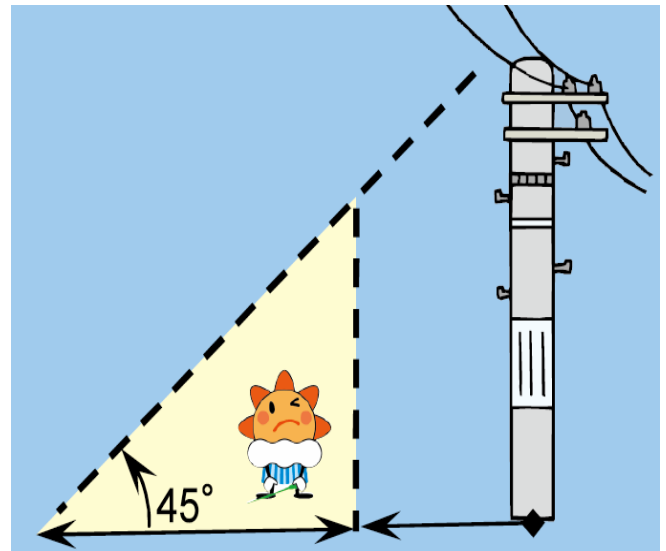


雨宿りで、木の下に避難するのは、大変危険です！

側撃雷とは…

雷が幹や枝を伝わってその下にいる人間に伝わる現象

側撃雷の恐れがあります！近くに避難する場所が無い場合は、姿勢を低くしましょう！



離れても、姿勢は低く！！

4メートル以内は危険！

—ナウキャストの利用と防災—（気象庁）より



## こんな状態が危険！

周囲が急に暗くなる

ヒヤッとした冷たい風が吹き出す

大粒の雨や「ひょう」が降り出す

# STOP! 山の事故

富士山が世界遺産に登録され、今「登山」が注目されています。一方で、滑落や遭難といった山岳事故が発生し、多くの人が命を落としています。  
山登りの基本をしっかりと確認し、安全な登山を！

## 自分でしっかり考えて行動しよう!!

# NO!

- ①無理な計画
- ②無謀な軽装
- ③弾丸登山



- ①スケジュールには余裕をもって
- ②装備をしっかり整えて
- ③体力にあったペースで登ろう

## 『もしも・・・』のときの行動原則

# 下らない・動かない

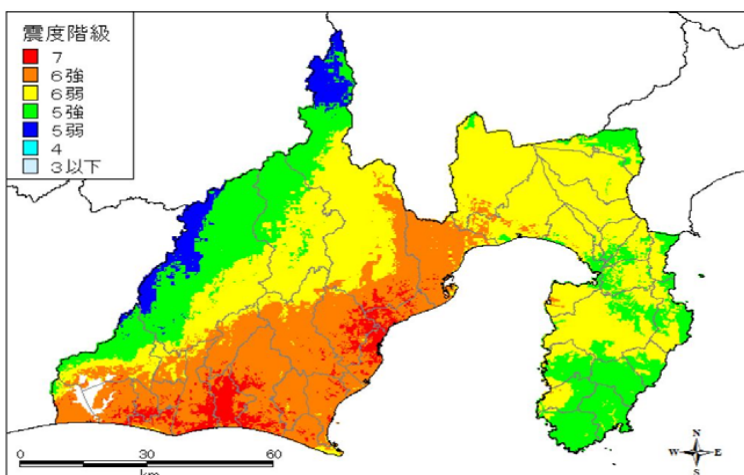
- ★ 道に迷ったら下らない(沢筋は滑落の危険あり)! ⇒逆にピークや尾根に上がれば視界も開け、登山道を見つけやすくなる。
- ★ 無理に動かず、まずは体力を温存する(怪我などで行動不能になった場合も同様)。
- ★ 捜索ヘリコプターの行動原則を知っておく!  
⇒上空から視認しやすいところに出て、目立つものを振るようにしよう!!



## 特集②～静岡県第4次地震被害想定を受けて～

先月号から『静岡県第4次地震被害想定』について、特集でお伝えしています。今月は、『倒壊被害を食い止めるには?』をテーマにお届けします。

### <駿河トラフ・南海トラフ沿いで起きる地震の震度分布>



東海地震は、陸域直下或いは陸域に近い場所が震源となることが想定されているため、県内全域で強い揺れを引き起こします。

特に、中部から西部の海側における広い地域で、震度7から6強の非常に強い揺れが想定されています。

<想定される被害> (本表におけるレベル2：堤防決壊、早期避難率低等、最悪の事態を想定したもの)

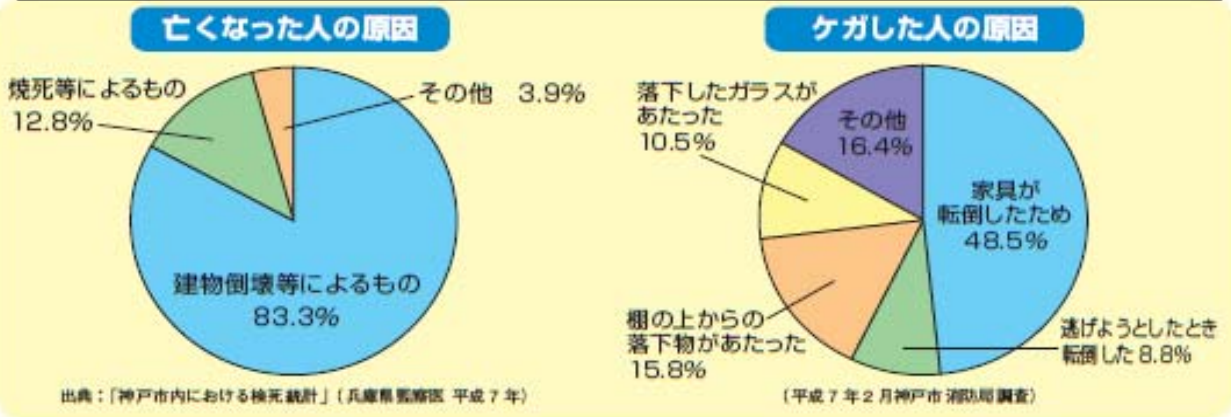
市(区)町	レベル1 (100年～150年の間隔)		レベル2 (過去に記録はない)	
	死者数(人)	全壊・焼失(棟)	死者数(人)	全壊・焼失(棟)
中部地域計	4,560 (610)	132,900 (130)	45,410 (41,100)	153,600 (8,900)
県計	16,000 (9,000)	260,000 (24,000)	105,000 (96,000)	304,000 (28,000)

※ ( ) は津波に起因するもので内数。 ※ 被害想定の詳細は県のホームページに掲載。

# なぜ耐震化が必要か

上の表は、先月号で示した『静岡県第4次地震被害想定』で想定される被害の様子です。数字の内訳をよく見ていくと、レベル1の想定では、津波に起因しない死者や家屋の全壊、焼失が非常に多いことがわかります。レベル2の想定では、津波による死者や家屋全壊が多くなりますが、倒壊被害を防がなければ次に来る津波からの避難行動をとることができません。

## 東海地震に類似する阪神淡路大震災の被害状況



**83.3%が倒壊による犠牲!**

～静岡県地震防災ガイドブック～

**住宅の耐震化が急務!**

倒壊被害を防げる!  
津波襲来から避難できる!  
食料、衣服なども利用できる!

つまり... →

**耐震化することで、被害は減らすことができる!!**

耐震補強(各市町で少なくとも1/2の助成制度あり)に関するご相談は、市町建築担当課もしくは静岡県くらし・環境部建築安全推進課(Tel:054-221-3320)までご連絡ください。